

第1回環境基本計画まちづくり市民会議（ワークショップ） 会議概要

日時：平成24年10月27日（土）13:30～16:30

場所：四街道市役所本館5階第1会議室

会議概要		
開会	市民会議の公開について、4回の会議を公開とすることを了承いただいた。	
環境経済部長挨拶	<ul style="list-style-type: none">・市民会議への参加の御礼。・震災を契機に市民意識・価値観が大きく変化している。また、持続可能な社会の構築の重要性が高まり、さまざまな課題への対応が求められています。・平成26年度を開始年度とした環境基本計画の策定を予定してします。・実効性の高い計画策定を目標としてします。・市民の皆様の経験、ご立場から意見を頂きたいと思えます。	
スタッフ紹介	<ul style="list-style-type: none">・四街道市役所担当者紹介・コンサルタント（中外テクノス）紹介	
参加者自己紹介 (敬称略、発言順)	各々自己紹介	
計画策定のあらまし	・環境基本計画策定のあらましについて説明（資料1）	
	質問	・平成10年の計画策定から13年が経過したが、どこがどう変わったのか。計画に行動が伴っているのか。会議を形式的にやっても意味がない。
	回答	・現行計画での反省から、次期計画では進行管理・計画の検証を適切に行います。市民の皆様の協力を得て、市としても考えていきます。
	質問	・環境政策課として、現在、四街道市にとって何が重要な問題であると認識しているか。計画策定から時間がたって、大きく変わった問題がある。震災後の対応に加え、具体的に何が問題であると認識しているか。

	回答	・計画策定の中で、現況基礎調査として、行政が環境に関する施策を進めたか検証を行っています。検証が終わり次第、施策の検証と、現在四街道市が認識している環境課題についてお答えします。
	質問	・現行計画は市民の生活感が感じられない。四街道市が抱えている問題に四街道市がどう対処していくかという観点が抜けている。
	回答	・次期計画では四街道市らしさを取り入れるために、この市民会議を開催しています。また、一般市民だけではなく小中学生にもアンケートを行い、幅広い層から意見を聞き、四街道らしさを盛り込んだ計画にしたいと考えています。
ワークショップ		・ワークショップの進め方について説明（資料 2-1、2-2）
	質問	・次期計画は市の職員が策定するのではないか。コンサルタントが策定するのか。
	回答	・計画は市が作成します。コンサルタントは資料収集・分析を行います。
分科会		・アンケート用紙で、分科会の参加希望を記入していただく旨説明。
	質問	・分科会の区分が抽象的すぎる。どこに参加してよいかわからない。
	回答	・回答欄の欄外に具体的に協議したい項目を記入してください。
四街道市の環境課題		・四街道市の環境課題 ー環境基礎調査中間まとめー（資料 3-1、3-2）を説明。
	質問	・公害苦情では大気汚染に次いで騒音の件数が多いが、騒音の測定結果が盛り込まれていない。
	回答	・持ち帰り検討します。
	質問	・河川の水質結果（P.15）で、平成 19 年度勝田川の値が高いが、理由はなにか。
	回答	・原因はつかめていません。

	質問	・四街道市内には、記載されている河川以外に旭川があるが、調査はされていないのか。旭川についても調査を行ってほしい。
	回答	・現在のところ調査はされていません。今後の調査については検討します。
	質問	・環境教育の結果（P.20）で、四街道市の小学校は11校とあるが、小学校数は12校ではないか。
	回答	・四街道市内の小学校のうち、印旛沼流域水循環健全化計画の区域内にある小学校が11校あるという意味です。
	質問	・廃棄物の処理状況（P.16）はデータが古い。更新すべき。
	回答	・データを更新します。
	質問	・大気汚染の状況（P.13～14）についてもデータが古い。更新すべき。
	回答	・データを更新します。
	質問	・環境データについては、今後の推計も記載すべき。
	回答	・持ち帰り庁内で検討します。
次回資料について		
	質問	・議事録は配布するのか。
	回答	・今回の議事録は、議事要旨を次回資料として配布いたします。
	質問	・資料は事前に配布してほしい。
	回答	・次回資料は事前に配布します。

<p>市民会議について</p>	
<p>質問</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民会議での意見は、確実に計画に反映されるのか。
<p>回答</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民会議への意見は、市長への提言書として取りまとめ、次期計画に反映させます。
<p>その他</p>	
<p>質問</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・分科会での個別施策を検討する前に、全体の計画像を検討すべき。
<p>回答</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国、県の計画があり、それを踏まえて四街道市の計画がある。市民会議では、個別施策を検討して、四街道らしさを盛り込む作業を行って頂きたい。
<p>質問</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・概要版では議論のしようがない。この段階で計画を検討しろというのは住民不在である。
<p>回答</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現行計画の本編を用意して郵送いたします。
<p>質問</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・四街道市で木工クラブを主宰しているが、四街道在住ではない。クラブの中の四街道市民に代わることもできるが、引き続き参加してもよいか。
<p>回答</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特に問題ないと考えます。
<p>質問</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の市民会議の参加者は 18 人だが、引き続き募集を行うのか。
<p>回答</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き募集を行います。お知り合いの方がいたらご紹介ください。
<p>要検討事項</p>	
<p>質問 回答</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーが変わっても計画は遂行していくべき。 <p>基本的にはご指摘のとおりであると認識しております。</p>
<p>質問 回答</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの問題に関してみそら自治会と交わした協定書の中の操業停止期限は既に 10 年近く経過しているが市はどう考えているのか。 <p>クリーンセンターは、平成元年に市がみそら自治会と「ごみ処理施設建設事業に関する協議書、協定書」を締結して建設に着手して、平成 4 年に操業を開始したごみ処理施設です。協議書ではクリーンセンターを稼働後 15 年以内（平成 19 年 3 月</p>

		<p>期限) に操業停止することになっておりましたが、市はその期限を順守することができませんでした。みそら自治会に対して市は陳謝し、話し合いのうえ平成19年3月に「確認書」を締結して、平成27年3月までの操業延長を認めていただきました。現在、市は「佐倉市、酒々井町清掃組合」への加入に向けて協議を行っていますが、広域処理でありましてもクリーンセンターの操業延長期限は、順守しなければならないものと考えております。</p>
質問		<ul style="list-style-type: none"> ・羽田空港の再拡張に伴い、四街道市の上空を航空機が通過するようになったが、市は騒音問題に関してどのように考えているか。
回答		<p>市は市民の生活環境を守り、良好な住環境を守る立場にあり、航空機騒音問題はとても深刻な問題です。「羽田再拡張事業に関する県・市町村連絡協議会」を通じ、国土交通省に対し、これまでも騒音の低減策を求めてまいりましたが、いまだに有効な改善策が国より示されないことから、飛行ルートの変更・分散化の検討、管制技術の向上と更なる高度の引き上げなどについて、引き続き協議会の構成団体として関係自治体と連携を図りながら、騒音軽減策を国に強く働きかけてまいります。</p>
質問		<ul style="list-style-type: none"> ・林業への補助が遅れて山林が荒廃している。山林の整備は NGO やボランティアに頼っている。市はこの問題に関してどう考えているか。
回答		<p>市では平成20年3月に長期的、総合的な整備方向や目的を定めた「四街道市森林整備計画」を策定いたしました。今後この整備計画に基づき、所有者、森林協議会と連携を図り適切な森林整備を促進してまいります。また、平成17年度から市民を対象に、森林の手入れに関する基礎知識と管理技術を習得し、森林所有者とともに、森林管理が行える人材育成を目的として、市民農林業大学を開校しており、少しでも多くの方に森林管理に携わっていただけるよう取り組んでいるところです。</p>
質問		<ul style="list-style-type: none"> ・計画策定の進め方に高齢者・障害者の視点が抜けている。
回答		<p>計画策定に際しては、快適な環境を創出していくための施策を、まちづくりの基本的な考え方を示す指針である「新総合計画」の整合性を図りながら、体系的に推進する基本方針とするものです。</p>